

大仏鉄道遺構めぐり

Photo by Kayoko



ランプ小屋

現在のJR加茂駅

01大仏鉄道遺構めぐり



02大仏鉄道遺構めぐり（C57SL展示）



03大仏鉄道遺構めぐり



04大仏鉄道遺構めぐり



05大仏鉄道遺構めぐり（観音寺橋台）



06大仏鉄道遺構めぐり



07大仏鉄道遺構めぐり(鹿背山橋台)



08大仏鉄道遺構めぐり



09大仏鉄道遺構めぐり(梶ヶ谷隧道)



10大仏鉄道遺構めぐり(赤橋)



12大仏鉄道遺構めぐり(黒髪山トンネル跡)

大仏鉄道

今から100年以上前、「大仏鉄道」が走っていました。
大仏鉄道とは、当時の鉄道会社「関西（かんせい）鉄道」の
加茂と奈良を結ぶ、わずか9.9kmの路線の愛称です。

明治31年4月の開業後、終着駅の「大仏駅」は、東大寺大
仏殿の最寄り駅として、大いに賑わいました。

翌年5月、同社は大仏駅から奈良駅へ路線を延長。奈良駅
への乗り入れを果たすと、観光の拠点は大仏駅から奈良駅
へと次第に移っていきました。

そして、明治40年8月、加茂駅から木津駅を経て奈良駅
へと至る平坦なルートが開通すると、急坂の難所を抱える
大仏鉄道は休止となり、同年11月に廃線。わずか9年の歴史
に幕を下ろしました。

大仏鉄道は、営業期間が短く、当時の資料も乏しいこと
から「幻の大仏鉄道」と呼ばれています。路線の跡には、隧
道（すいどう＝川の水や人を通すためのトンネル）や橋台
（橋の上部構造の両端を支える基礎）などの遺構が所々に
残され、1世紀前の姿を今に伝えています。

色鮮やかな深紅の蒸気機関車「電光（いなづま）号」など
が駆け抜けたという幻の鉄道。当時を思いながら廃線跡を
たどれば、周囲の景色も一層美しく見えるかもしれません。



13大仏鉄道遺構めぐり黒髪山トンネル跡)



14大仏鉄道遺構めぐり（奈良豆比古神社）



15大仏鉄道遺構めぐり（奈良豆比古神社）



16大仏鉄道遺構めぐり（奈良豆比古神社）



17大仏鉄道遺構めぐり（奈良豆比古神社）



18大仏鉄道遺構めぐり（奈良少年院：重要文化財）